



公共測量品質管理
優秀賞2社を表彰
日測協九州支部

日本測量協会日測協九州支部は6月28日、福岡市博多区の同支所内で公共測量品質管理の表彰式を行い、写真、九州地区で優秀賞に選ばれた2社の代表者に、飯村友二郎同支部技術センター長が記念品を手渡した。

この制度は、公共測量の品質確保と測量会社の技術向上を図ることを

目的に、日測協が品質に特に優れていた測量会社を表彰するもので、今回で9回目。日測協の成果検定で、検定率の実績基準を満たす測量成果を年間3件以上受検し、成績が特に優秀だった測量会社を優秀賞に選定しており、今回は全国で17社、九州地区で第一復建(福岡市)と東亜建設技術(同)の2社が表彰対象となった。

表彰式の冒頭、飯村技術センター長は「今後も品質確保と技術の向上に努められることを祈念している」とあいさつ。

これに対し、第一復建の植田社長は「社員一同、良い成果品を生み出されるよう、さらに努力したい」、3度目の受賞となった東亜建設技術の平野社長は「品質第一を貫き、技術の向上に努めたい」と喜びを語った。

2013年(平成25年) 7月2日 (火曜日)



測量協会
公共測量品質管理優秀賞
第一復建らに栄誉

日本測量協会九州支部技術センター(飯村友二郎技術センター長)は6月28日、福岡市博多区の同支所事務所にて九州地区の2013年公共測量品質管理優秀賞の表彰式を行った。優秀賞として基準点測量で選ばれた第一復建(福岡市)と東亜建設技術(同)に飯村技術センター長が記念の盾をそれぞれ手渡した。写真、優秀賞は、同協会の基準を満たす測量成果の検定を年3件以上受検した企業を対象に表彰。12年度は基準点168社、地図17社が実績基準を満たし、このうち基準点15社、地図2社が全国で選ばれた。選定基準から選ばれた優秀な企業を表彰する奨励賞は、基準点7社、地図1社が表彰され

建設通信新聞

(第14面)

ており、九州では受賞者がいなかった。第一復建の植田社長は「受賞を励み、今後も社員一丸となってよりよい成果品を作りたい」、東亜建設技術の平野社長は「測量に携わる人間として栄誉の受賞の喜びをうれしく思う。これからも品質第一を心掛けたい」と謝辞を述べた。

第一復建ら2社に優秀賞 測量協会九州支部技術C表彰



九建日報

(公社)日本測量協会九州支部技術センターは28日、25年「公共測量品質管理優秀賞」の九州地区表彰式「写真」を同センター(福岡市博多区)で挙行政。同地区では第一復建と東亜建設技術の2社が基準点部門で優秀賞を受賞。飯村友二郎技術センター長から表彰記念盾が手渡された。

飯村技術センター長は「品質確保に尽力をした結果、敬意を表したい。今後とも更なる品質確保と技術の向上に努めて欲しい」と祝辞を述べた。

は、全国で基準点測量を1314社、地図作成を223社が受検。このうち実績基準を満たした会社(基準点測量168社、地図作成17社)から、基準点部門15社、地図部門2社の計17社を公共測量品質管理優秀賞として表彰。また、奨励賞として基準点部門7社、地図部門1社の計8社が選ばれた。

過去に受賞歴がある第一復建の植田代表取締役社長は「良い成果品を作るといって仕事している。益々の励みになる」、初受賞の東亜建設技術の平野代表取締役社長は「品質第一で地道に取り組んできたことが、受賞につながった」と喜びを語った。